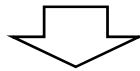


第 152 回統計委員会で示された主な御意見

令和 2 年 6 月 25 日に開催された第 152 回統計委員会で諮問した際の委員の主なご発言は以下のとおり。

- 廃止される品目に出産入院料がある。これは支出割合としては小さいだろうが、年齢別で支出額が変わることなども考えられ、政策的にも重要性があるのではないかと思う。廃止した場合に、代替できるようなデータがあるかも含めて検討してほしい。
- 出産入院料については自治体が独自に一部負担したり、幼稚園保育料については無償化が始まるなど、政策的な面で重要な品目。選定基準は公平だとは思いますが、政策上重要な品目については別の形で調査すればよいのかご検討いただきたい。



【論点】

- 小売物価統計調査の調査品目は、どのような目的で選定すべきか。
- 出産入院料、幼稚園保育料について、他にデータは存在しているか。
- 政策の変更等により、家計支出上、重要度が高まった場合の中間年の対応について。

(注) 正式な議事概要等については、統計委員会担当室において別途作成中であり、この資料は、部会審議に資するため、便宜的に統計審査官室において作成したものです。